

令和8年度第1回富山市交通空白輸送地域公共交通運賃協議会 議事録

1. 日時 令和8年8月4日(火)10:27～10:39
2. 場所 富山市役所 議会棟8階 第4委員会室
3. 出席状況

【出席者】

団体名等	職名	氏名	備考
富山市活力都市創造部	部長	高橋 洋	
富山地方鉄道株式会社	自動車部営業課課長	奥村 大	
富山運輸支局	首席運輸企画専門官	桑原 健	
富山市自治振興連絡協議会	副会長	山田 憲彰	

【事務局】

・富山市活力都市創造部交通政策課 課長 杉木 光晴、主幹 新本 晃久、主査 坂口 実代子

4.議事

・議決事項

議案第1号

富山港線フィーダーバスの割引運賃等の変更について

資料

- ・会議次第
- ・構成員名簿
- ・会議資料
- ・富山市交通空白輸送地域公共交通運賃協議会設置要綱

議案第1号

富山港線フィーダーバスの割引運賃等の変更について

【資料説明】富山地方鉄道(株)

【意見・質問要旨】

(委員)

(3)③については、フィーダーバスと市電に連続で乗った場合のものということか。

(富山地方鉄道(株))

その通りである。

（委員）

富山駅から市電に乗ってフィーダーバスに乗って、帰りもその逆ということか。

（富山地方鉄道㈱）

それは(3)②の場合である。③は違うフィーダーバス乗った場合である。

（富山市）

例えば、四方から富山港線に乗り、岩瀬浜駅まで行き、そこから水橋方面に行く場合などである。

（富山地方鉄道㈱）

なかなかいらないので。

（委員）

フィーダーバス、富山港線、フィーダーバスとの乗り継ぎということか。

（富山地方鉄道㈱）

その通りである。

（委員）

（単なる）市電との乗り継ぎではないのですね。

（富山地方鉄道㈱）

その通りである。

（委員）

料金の改定というのは、何年ぶりの改定になるのか。

（富山地方鉄道㈱）

1997年4月から、29年ぶりになる。

消費税の値上げ等で値上げをしてる部分もあるが、抜本的に値上げするのは、29年ぶりになる。

（委員）

約30年間据え置かれてたということか。

（富山地方鉄道㈱）

その通りである。

（委員）

フィーダーバスに関して言うと、その先ですよ。

（富山地方鉄道株）

その先です。

（委員）

スタートから言うと、もっと短いのか。

（富山地方鉄道株）

その通りである。

（委員）

一応確認だが、定期券が現状、大体 50%引きということだが、それを大体 40%に下げるということで、これは②も大体それぐらいの割引率と考えてよいか。

（富山地方鉄道株）

その通りである。

（委員）

参考までに、エコマイカを使っておられるお客さんというのは、フィーダーバスだけでもいいのですがどれぐらいの割合か。

（富山地方鉄道株）

ほとんどである。

（委員）

わかりました。

（委員）

エコマイカを使ったときのこの割引率がこの表になってるということか。

（富山地方鉄道株）

エコマイカの割引率は、定期を使わない一回乗車の方だけである。定期の場合は、資料の価格になる。

（委員）

定期は定期で、エコマイカは関係ないのか。

(富山地方鉄道株)

その通りである。

(委員)

わかりました。ありがとうございます。

(委員)

29 年ぶりということもありますし、イラン戦争やその他石油の値段が上がったり、物価高騰や円安などいろいろな影響もあるので、大変厳しいのかなと思う。

できるだけ、連続して運賃のアップになることがないよう、企業努力を続けていただきたいと思う。今回の場合、やむを得ないのかなと。

【議決】原案のとおり承認

(以上)